

メタセコイヤ ～太田人の軌跡～



太田小学校 学校だより 8月号

R2. 7. 31 (金)



School Tree Metasequoia

未体験，8月に15日間登校！日本の夏は暑い

各地に大きな災害をもたらした今年の梅雨が、ようやく明けました。学校再開から2か月が経ち、蒸し暑い中でも子どもたちは元気に登校し、今できることにコツコツと取り組んでいます。例年ならば夏季休業日の期間であり、ゆったりと家庭や地域の中で様々な体験を通して1学期の疲れを癒し、2学期に向けて充電をする期間です。しかし、今年の夏は22日の授業日（内7日間は7月に実施済）が設けられています。これから暑さも厳しくなることが予想されます。まずは来週1週間、授業は午前中だけです。新型コロナウイルス感染症や熱中症に気を付けながら、今やるべきこと、そして実践できることに取り組んでいきます。皆さまのご理解とご支援をお願いします。



太田っ子の合言葉、「み・そ・あ・じ・は」は少し意識すれば誰にでもできることです。様々な教育活動に取り組んでいく前に、まずはこれだけのことは児童も職員も全校でできるようにしていこうというものです。これは、多くの児童が進学する太子東中学校でもスローガンとして掲げられています。気持ちの良い学校生活を過ごすため、社会の一員として生活するために折に触れて振り返り、意識付けをして定着を図っています。そしてその思いにしっかりと応えようとする太田っ子はすばらしいです。



廊下の見事なワイパー拭きと
きちんとはき物がそろった靴箱

メタセコイヤ

2年生の国語科の学習で質問をされました。「メタセコイヤは花が咲きますか?」「いやあ、ちゃんと見たことがないなあ、咲かないのでは。」とその時は答えてしまいましたが、気になってすぐに調べてみました。正解は咲くでした。知っているようで知っていませんでした。すぐにその教室に行って訂正し、子どもたちに花について説明しました。右の写真は南館4階の5年5組の教室から見えるメタセコイヤのてっぺんです。「花が咲いたら2年生に教えてあげてくださいな。」とお願いしています。



(文責) 校長 嘉納 誉人

【7月の様子】

伝統！「なかよしタイム」

本年度のなかよしタイムをようやく始めることができました。太田小学校の自慢の1つです。25年間ほど続いています。4分の1世紀です。1,000人以上の児童が140もの縦割り班をつかって異年齢活動をしている学校はおそらくないと思われます。木曜日の朝、1時間目の授業が始まるまでの15分間を利用して活動しています。活動を通して上級生への憧れやめざす姿を実感させたり、下級生への思いやりの心を育てたりすることを目的としています。



4年生 車いす体験

町社会福祉協議会から車いす17台をお借りし、ボランティアセンターの方を講師としてお招きして、車いす体験を実施しました。介護される側とする側の両方の立場に立って実習し、福祉について学びました。ちょっとした段差を越えるのにも力があることや相手が安心できる声かけの方法など、体験を通して学ぶことで、生きた知識となりました。車いすに限らずこれからの生活の中で身の回りのバリアフリーに意識をもったり、相手の立場に立って行動に移したりできるよう、今後も学習を深めていきます。



【お知らせとお願い】

学習指導要領の改訂と通知表「あゆみ」について

小学校は本年度から学習指導要領が改訂され、新しい内容の教科書での学習を進めています。それに準じて評価の観点も変わりますので、紹介いたします。①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に学習に取り組む態度の3観点について3段階で評価します。なお本年度の1学期の「あゆみ」については、現在までの学習状況を鑑み、この「各教科の観点別の評価」と「行動の記録」、「出席の状況」のみとさせていただきます。詳しくは先日お配りした教育委員会発の文書をご覧ください。

太田の子をみつめて その5

気が付けば7月がもう終わろうとしています。長かった今年の梅雨もようやく明けました。さて、3月から始まった「コロナとともに生きる生活」も、はや、5か月が経ちました。その間、2か月余りにも及ぶ臨時休業、楽しみにしていた行事や学習の中止、学校、家庭、地域での行動の制限・・・我慢を強いられることを挙げればきりがありません。しかし、私はこの5か月の間、このような毎日の中にも希望や喜びを見出し、自分だけでなく周りの人、さらには世の人々を元気にしようとする行動を起こしている人々をメディアでも自分の目でも見てきました。6年生の国語の教科書に宮沢賢治が登場します。彼の理想とする「苦しい農作業の中に楽しさを見付ける。工夫することに喜びを見付ける。そして、未来に希望を持つ。」というフレーズを思い出し、「日本人のこのようなすばらしさは、時代を越えて受け継がれているのだな」と思いました。

〈文責 教頭 中農和広〉

【 お知らせ 】

PTA会長様から、例年ですと運動会やPTA総会などでごあいさつをしていただいていたのですが、本年度は感染症予防対策のため、その機会がありませんでした。そこで、7月の全校朝会で子どもたちに向けてごあいさつをしていただきました。当日はあいにくの雨で、校内放送でのあいさつとなりましたが、子どもたちだけでなく私たち職員にも心のこもった温かいメッセージをいただきました。有り難うございました。

令和2年度PTA会長 全校朝会でごあいさつ

太田小学校の皆さん、おはようございます。この度、PTA会長をさせていただきますことになりました矢吹 渡です。6月から学校が再開し、日常に戻りつつありますが、例年通りの行事が大幅な変更や中止になり本当に残念でなりません。しかしながら、私たちPTAとしても何か代わりにできることはないかと考えていますので、児童の皆さんも何かしてみたいことがありましたら、先生やお家の方を通して提案してください。このような大変な年になりましたが、仲間と力を合わせて、今できることを楽しんで学校生活を送ってください。最後になりますが、先生方、日頃より子どもたちのためにご尽力くださりありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。

校庭にコロナ記念植樹



放送室であいさつされる矢吹PTA会長



まち・ひと応援花かざり事業（コロナ記念植樹）

2020年を忘れず、今の頑張りを忘れず、今後の教訓とするために、ハナミズキ3本その他を町からいただき植樹しました。1本は西門外に、1本は西の花壇横に。そして、もう1本は植木鉢に植替えました。メタセコイヤや桜、ソテツに次ぐ、太田小学校のシンボルツリーとなるように育てたいです。